6.4 教育成果のあり方

進捗状況報告

2005年度自己点検・評価で記した改善の具体的方策のうち

1については、検討中。 2については、実施済み。 3については、検討中。

学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

- ・授業評価の結果は、従来の大学院教務学生委員に加えて、今後、研究科委員長も目を通し、データの数値化 も行うことまで研究科委員会で承認された。学生への公表については引き続き検討する。
- ・大学院へのGPAの導入については、全学組織である大学院ファカルティ・デベロップメント部会における検討の結果、意義を見いだせないため凍結されている。

学内第三者評価

検討中のことがらについては、検討の時期的な目処を明らかにするとともに、行われている検討の内容やプロセスを明らかにすることが求められる。

授業評価やFD、シラバスに関しては「6.5教育の質の向上」で記述する。

なお、特別委員からは以下の意見があった。

・就職ネットは整備済みとの報告であるが、今後はその活用度や効果について検証する必要があるのではなかろうか。